

# 同効薬、 納得の使い分け

## 根拠からわかる！ 症例でわかる！

序 .....	片岡仁美	3	(757)
Color Atlas .....		11	(765)
執筆者一覧 .....		13	(767)

## 第1章 総論：薬の使い分けの基本事項

1. 薬の使い分けについてまず知っておくべきこと .....	平井みどり	16	(770)
1. 1疾患1治療薬から1治療薬多疾患治療へ 2. 根拠に基づく治療薬選択			

## 第2章 循環器の薬の使い分け

1. 総論 .....	岩井雄大, 安田 聡	19	(773)
1. 患者の背景を整理する 2. 急性期・慢性期・病態によるエビデンスの違いを意識する 3. Medication adherenceを意識する			
2. 降圧薬の使い分け .....	本行一博, 樂木宏実	23	(777)
1. 主要降圧薬の種類と使い分け 2. 併用療法 3. 各降圧薬の特徴 4. 症例			

- 3. 抗不整脈薬の使い分け** .....島本恵子, 草野研吾 30 (784)
1. 薬の基礎知識 2. 心房細動：リズムコントロールを行う場合 3. そのほかの上室性頻拍（RR間隔の等しい狭いQRSの頻拍）：リズムコントロールを行う場合 4. 心室頻拍を疑う場合 5. レートコントロールを行う場合 6. 副作用の対策
- 4. 心不全における薬の使い分け** .....庄司 聡, 香坂 俊 42 (796)
1. 慢性心不全の安定期はほぼ内分泌疾患. まずはその確立したエビデンスと適応を確認しよう  
2. 薬の使い方のコツ~この症例ではこう考える 3. 実臨床での各薬剤の使い分け（目標用量, 注意点）
- 5. 抗凝固薬の使い分け**.....遠藤慶太, 平岡栄治 49 (803)
1. 薬の基礎知識 2. 心房細動の血栓塞栓症の1次予防での考え方 3. 出血リスクのある患者での考え方 ● Advanced Lecture：「女性」のみではリスクとならない

## 第3章 呼吸器の薬の使い分け

---

- 1. 総論**.....金子 猛 55 (809)
1. 咳嗽・喀痰の病態生理と診療の基本 2. COPDにおける吸入ステロイド薬（ICS）の位置づけ  
3. 少量長期療法におけるマクロライド系抗菌薬の使い分け
- 2. 気管支拡張薬（吸入，経口）の使い分け** .....國近尚美 58 (812)
1. 薬の基礎知識 2. 各種薬剤について 3. 薬の使い方のコツ~この症例ではこう考える  
● Advanced Lecture：1. ACOについて 2. 吸入指導・支援について
- 3. 吸入ステロイド薬（ICS）の使い分け**.....谷本 安 66 (820)
1. 薬の基礎知識 2. DPIかpMDIか 3. 吸入アドヒアランス不良への対応 4. 局所副作用への対応  
● Advanced Lecture：経鼻呼出法について
- 4. 鎮咳薬・喀痰調整薬の使い分け** .....原 悠, 金子 猛 72 (826)
1. 鎮咳薬と喀痰調整薬の位置づけ 2. 湿性咳嗽と乾性咳嗽の観点から見た鎮咳薬と喀痰調整薬の使い分け

## 第4章 消化器の薬の使い分け

---

- 1. 総論**.....岡田裕之 77 (831)
1. 上部消化管疾患 2. 下部消化管疾患
- 2. 酸分泌抑制薬の使い分け** .....原田 智, 竹内利寿, 樋口和秀 80 (834)
1. 薬の基礎知識 2. GRED治療での考え方 ● Advanced Lecture 3. 薬剤性潰瘍予防での考え方  
4. *H.pylori*除菌での考え方

- 3. 便秘薬・整腸薬・止痢薬の使い分け**……………中島 淳 86 (840)  
 1. 便秘薬 2. 整腸薬 3. 止痢薬
- 4. 消化管運動機能改善薬の使い方**……………眞部紀明 91 (845)  
 1. 薬の基礎知識 2. 薬の使い方のコツ〜この症例ではこう考える 3. 研修医の陥りやすいピット  
 フォール

## 第5章 糖尿病・内分泌代謝の薬の使い分け

- 1. 総論**……………片山晶博, 和田 淳 97 (851)  
 1. 糖尿病薬の使い分け 2. そのほかの内分泌代謝疾患の薬の使い分け
- 2. 経口血糖降下薬の使い分け**……………古川康彦, 綿田裕孝 100 (854)  
 1. 薬の基礎知識 2. 薬を選ぶポイント 3. インスリン抵抗性が疑われる場合の考え方 4. インス  
 リン分泌不全が疑われる場合の考え方
- 3. インスリン, GLP-1 受容体作動薬の使い分け** ……嶋山文華, 弘世貴久 105 (859)  
 1. インスリン 2. GLP-1 受容体作動薬 3. 薬の使い方のコツ〜この症例ではこう考える
- 4. 脂質異常症の薬の使い分け**……………正司真弓, 前澤善朗, 横手幸太郎 112 (866)  
 1. 薬の基礎知識 2. メタボリックシンドロームでの考え方 3. 家族性高コレステロール血症での  
 考え方
- 5. 痛風・高尿酸血症の薬の使い分け**……………熊谷天哲, 内田俊也 118 (872)  
 1. 薬の基礎知識 2. 痛風発作時の考え方 3. CKDに伴う高尿酸血症での考え方 4. 薬物療法後  
 TLSでの考え方 ● Advanced Lecture
- 6. 甲状腺の薬の使い分け**……………岸田雅之 124 (878)  
 1. 薬の基礎知識 2. パセドウ病での考え方 ● Advanced Lecture 3. 甲状腺機能低下症での考  
 え方

## 第6章 腎・泌尿器の薬の使い分け

- 1. 総論**  
 腎機能低下患者に対する薬剤投与……………牧野内龍一郎, 市川大介 130 (884)  
 1. 腎機能に関して 2. 腎機能低下の際に用量・用法に注意が必要な代表的薬剤 3. 腎機能障害の  
 原因となりうる薬剤
- 2. 慢性腎不全における薬の使い分け**……………鶴屋和彦 136 (890)  
 1. 薬の基礎知識 2. 薬の使い方のコツ〜この症例ではこう考える

- 3. 下部尿路症状治療薬の使い分け** ……永井 敦 146 (900)
1. 下部尿路症状の評価と診断 2. 薬の基礎知識 3. 過活動膀胱が疑われる場合での考え方 4. 前立腺肥大症が疑われる場合での考え方

## 第7章 血液・腫瘍の薬の使い分け

---

- 1. 総論** ……山内照夫 152 (906)
1. がん薬物療法の目的 2. がん薬物療法の効果と副作用 3. 抗悪性腫瘍薬の種類 4. がん患者の状態 ● Advanced Lecture
- 2. 鎮痛薬, 制吐薬の使い分け** ……片山英樹, 久保寿夫 156 (910)
1. 薬の基礎知識 2. 鎮痛薬の実際の使い分け 3. 制吐薬の実際の使い分け ● Advanced Lecture

## 第8章 アレルギー・膠原病・骨関節疾患の薬の使い分け

---

- 1. 総論** ……山村昌弘 162 (916)
1. NSAIDs 2. ステロイド 3. 免疫抑制薬
- 2. ステロイド (内服・注射) の使い分け** ……佐田憲映 166 (920)
1. 薬の基礎知識 2. 顕微鏡的多発血管炎での考え方 3. ループス腎炎での考え方
- 3. NSAIDsの使い分け** ……佐田竜一 172 (926)
1. アラキドン酸カスケードとNSAIDs 2. NSAIDsの主な副作用 3. 各臨床状況における使用注意・禁忌
- 4. 抗リウマチ薬の使い分け** ……福井 翔, 岸本暢将 178 (932)
1. 薬の基礎知識 2. 薬の使い方のコツ~この症状ではこう考える ● Advanced Lecture
- 5. 骨粗鬆症の薬の使い分け** ……矢野裕之, 金城光代 185 (939)
1. 骨粗鬆症の基礎知識 2. 薬の基礎知識 3. 薬の使い方のコツ~この症例ではこう考える ● Advanced Lecture : 1. 骨吸収抑制薬 vs 骨形成促進薬 2. ロモソズマブ (イベニティ<sup>®</sup> 皮下注)

## 第9章 精神・神経系の薬の使い分け

1. 総論……………仙波純一 192 (946)
  1. 精神科での「従来の薬」と「新規の薬」
  2. 「従来の薬」と「新規の薬」の使い分けの原則
  3. 「新規の薬」のなかの選択基準
2. 抗不安薬と睡眠薬をとり巻く状況とその使い分け……………神田優太, 高江洲義和 195 (949)
  1. BZDと診療報酬
  2. 抗不安薬
  3. 睡眠薬
  4. 症例1
  5. 症例2
3. 抗うつ薬の使い分け……………多田光宏, 高橋希衣, 仁王進太郎 202 (956)
  1. 抗うつ薬の基礎知識
  2. 薬の使い方のコツ~この症例ではこう考える ● Advanced Lecture
4. 抗精神病薬の使い分け……………高木 学 207 (961)
  1. 主な注意すべき副作用
  2. 統合失調症
  3. 気分障害
  4. せん妄
5. 成人てんかんにおける抗てんかん薬の使い分け……………大島智弘 213 (967)
  1. 薬の基礎知識
  2. 若年ミオクロニーてんかんでの考え方
  3. 側頭葉てんかんでの考え方

## 第10章 感染症の薬の使い分け

1. 総論  
臨床推論を基本とする感染症へのアプローチ……………矢野(五味)晴美 217 (971)
  1. 感染症が鑑別にあがった場合
  2. 感染症を鑑別するための検査
  3. 抗菌薬の処方時の留意点  
● Advanced Lecture
2. 抗菌薬(内服)の使い分け……………山本 慧, 岡 秀昭 221 (975)
  1. 薬の基礎知識
  2. 市中肺炎の外来抗菌薬処方
  3. 感染性腸炎の外来抗菌薬処方
  4. 単純性膀胱炎への外来抗菌薬処方
  5. 丹毒・蜂窩織炎の外来抗菌薬処方
3. 抗菌薬(注射)の使い分け……………米本仁史, 岩田健太郎 228 (982)
  1. 薬の基礎知識
  2. 起因菌が特定できない可能性が高いとき
  3. 長期の抗菌薬投与を必要とするとき
  4. 起因菌の特定が確実なとき
  5. 重症化の可能性が高いとき ● Advanced Lecture
4. 抗MRSA薬の使い分け……………萩谷英大 235 (989)
  1. 薬の基礎知識
  2. 薬の使い方のコツ~この症例ではこう考える ● Advanced Lecture : 抗菌薬とお金の話
5. 抗真菌薬の使い分け  
スッキリと理解する!……………鈴木真澄, 森 信好 243 (997)
  1. 薬の基礎知識
  2. 薬の使い方のコツ~この症状ではこう考える
6. 抗ウイルス薬の使い分け……………谷口俊文 254 (1008)
  1. 薬の基礎知識
  2. インフルエンザ治療薬の適応の考え方
  3. HIV感染者に対する薬の考え方

## 第11章 皮膚の薬の使い分け

---

1. 総論.....青山裕美 259 (1013)
  1. 外用剤の種類と使い分け
  2. ステロイド外用剤の使い方の基本
  3. 抗菌薬入リステロイド外用剤の弊害
  4. 保湿剤の使い分け
  5. 外用量の目安
  
2. ステロイド（外用）の使い分け.....加藤則人 262 (1016)
  1. 薬の基礎知識
  2. 皮疹での薬の考え方
  
3. 蕁麻疹における抗ヒスタミン薬の使い分け.....千貫祐子 266 (1020)
  1. 薬の基礎知識
  2. 薬の使い方のコツ〜この症例ではこう考える
  
4. 褥瘡の薬の使い分け.....大塚正樹 269 (1023)
  1. 薬の基礎知識
  2. 創部の状態から考える
  
- 索引..... 273 (1027)